

一年を振り返って

この一年は、思いもよらないことがたくさんありました。ここでは、原発に関連して、一年を振り返ります。

■ロシアのウクライナ侵略と原発

2月24日、ロシアがウクライナを侵略しました。冬になって戦況は一進一退で、長期戦になりそうです。ウクライナに武器を送るだけでなく、即時停戦させることが何よりも重要です。ロシア軍は侵略をして、チェルノブイリやザポリージャの原発を占拠しました。原発が、戦時にはいかに危険であるかがはっきりしました。核兵器を使用しなくても、相手国の原発を破壊すれば、同じような効果が得られるからです。

■原発の期間延長と建替え

原発の稼働期間の延長や、新しい原発の建替えが、12月24日に閣議決定されました。福島第一原発の事故によって、日本の国民は、二度と原発事故を起こさないことを誓いました。しかし、それから約11年9か月しかたたない内に、原発の増設が決定されたのです。確かに、ロシアのウクライナ侵略や円安によって、燃料費や電気代は値上がりしています。しかし、原発の新建設には10年も20年もかかって、当面のエネルギーには役に立ちません。ドイツを始めとしたEU諸国の多くは、ロシアからの天然ガス輸入を縮小して、自然再生エネルギーの拡大に、必死の努力をしています。このままでいけば、日本が太陽光発電の競争に負けたように、自然再生エネルギー（太陽光・風力・地熱発電等）の競争でも負けてしまいます。また、核の中間貯蔵施設や最終処分場も、最終的には決まっていません。

■財政破綻と原発

政府は23日に、2023年度当初予算を閣議決定しました。総額で114兆3,812億円です。この内、歳入では、新規国債の発行額は35兆6,230億円（約31%）、歳出では、国債の償還費は25兆2,503億円（約22%）を占めています。2022年の債務残高は、1,068兆円です。国民一人当たり（赤ん坊も含む）の借金は855万円となります。債務残高対GDP比の見込みは263%、世界最悪の借金財政です。原発の再稼働や新建設は、電力会社の採算には合いません。いくら電気料金を高くしても、採算は取れません。国からの補助金が絶対に必要なのです。GX知丑の総額は、試算では150兆円兆円です。原発の新建設は、日本の財政力を益々悪化させるのです。

□私のこの一年

- ① 福島県の東日本大震災・原子力災害伝承館で、週4日非常勤で館内の案内をしています。73歳ですが、体は少しづつガタが来ていますが、頭の方は何とかなっています。
- ② 中国語を勉強しています。夏に中国の復旦大学の日本語講座をZoomで受講しました。本当は3週間の中国留学なのですが、Zoomで日本で受けられました。先生は勿論中国語、日本語は一切なしです。クラスでは一番できの悪い成都（「生徒」の誤り）でした

が、何とか卒業することができました。



【小高交流センターのイルミネーション（南相馬市）】



【天神岬のイルミネーション（檜葉町）】

今年も一年間、大変にお世話になりました。年賀状は失礼させていただきます。「双葉通信（新年号）」でお会いしましょう。